

管理ポータル操作ガイド（設定画面編） はじめに

本書は、本サービスのシステム管理者が利用する管理ポータルを利用方法について記載したガイドです。

本書の対象読者は以下を想定しています。

- ・本サービスを利用する、お客様のシステム管理者
- ・本サービスを利用する、システムの運用構築を支援するSI担当者

本ページの記載内容

本ページでは以下の機能について説明します。

- ・本サービスが提供する機能に関する設定情報の管理

設定画面

本サービスの設定情報を管理します。

The screenshot displays the settings interface with the following sections:

- 対話設定**: A toggle switch for "推論を用いた回答根拠の確認" (Confirmation of answer basis using inference) is currently turned off.
- AIガードレール設定**: A toggle switch for "不適切な内容を検知する" (Detect inappropriate content) is currently turned off.
- Web検索設定**:
 - Fields for "利用中の検索エンジン" (Search engine in use) and "APIキー更新日時" (API key update date/time) both show "未登録" (Not registered).
 - Radio buttons for "Web検索の有効/無効" (Web search on/off) are set to "無効" (Off).
 - A dropdown menu for "検索エンジンの選択" (Select search engine) is empty.
 - An "APIキー" (API key) input field is present with a toggle for visibility.
 - Buttons for "更新" (Update) and "APIキー削除" (Delete API key) are located at the bottom right.

対話設定セクションの説明

対話設定セクションについて説明します。

対話設定

i 推論を用いた回答根拠の確認機能は、以下の条件を満たす場合のみ利用できます。

- basicプランをご契約いただいている
- RAGオプションをご契約いただいている

上記条件を満たさない場合、当該機能は常にオフになります。

対話設定



表示項目

チャット画面を利用する際の設定情報を表示します。

表示を行う項目は以下の通りです。

項目名	内容
推論を用いた回答根拠の確認	<p>オフ(グレーの状態): 推論を用いた回答根拠の機能を使用しない</p> <p>オン(青色の状態): 推論を用いた回答根拠を使用するための設定がチャット画面に表示される</p> <p>回答根拠の機能に関しては「チャット画面利用ガイド」の「回答根拠を確認」、「推論を用いた回答根拠確認」の節をご確認ください。</p>

操作

対話設定画面にて行える操作を説明します。

項番	項目	内容
①	推論を用いた回答根拠の確認 トグル	推論を用いた回答根拠の機能の有効/無効の切り替えを行います。

AIガードレール設定セクションの説明

AIガードレールセクションについて説明します。

AIガードレール設定

不適切な内容を検知する



表示項目

項目名	内容
不適切な内容を検知する	有効にした場合、チャット機能利用時にLLMとの通信における入力および出力内容の安全性チェックを行い、不適切なコンテンツをブロックします。

操作

項番	項目	内容
①	不適切な内容を検知する	オフ(グレーの状態): AIガードレール機能を無効化します。 オン(青色の状態): AIガードレール機能を有効化します。

Web検索設定セクションの説明

Web検索設定セクションについて説明します。

Web検索設定

利用中の検索エンジン	Tavily	APIキー更新日時	2025/06/06 14:53:17
------------	--------	-----------	---------------------

① Web検索の有効/無効 ②	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
検索エンジンの選択	APIキー
Tavily	<input type="text"/>
	② 更新 ③ APIキー削除

表示項目

Web検索を利用する際の設定情報を表示します。

表示を行う項目は以下の通りです。

項目名	内容
-----	----

利用中の検索エンジン	登録済みの検索エンジンを表示します。 Web検索を行う際、本項目に表示されている検索エンジンが使用されます。
APIキー更新日時	Web検索情報が更新された最新の日時を表示します。
Web検索の有効/無効	Web検索機能の有効/無効の設定を表示します。 有効：チャット画面と拡張対話APIで外部検索エンジンを利用できます。 無効：チャット画面と拡張対話APIで外部検索エンジンの利用が不可となります。
検索エンジンの選択	Web検索情報の新規登録/更新を行う際に指定する項目です。 Web検索を行う際に使用する検索エンジンを指定します。 次の項目が選択可能です。 ・ BraveSearch ・ Tavily
APIキー	Web検索情報の新規登録/更新を行う際に指定する項目です。 Web検索を行う際に使用する検索エンジンより発行する必要があります。 「検索エンジンの選択」の項目で指定した検索エンジンに対応するAPIキーを入力します。 検索エンジンの更新を行った場合、変更前のAPIキーは削除されます。

操作

Web検索設定画面にて行える操作を説明します。

項番	項目	内容
----	----	----

①	Web検索情報 入力欄	Web検索機能の有効/無効の切り替え、およびWeb検索情報の新規登録/更新を行うための情報を指定します。 ※指定後に「更新」ボタンを押下することで、指定の内容が反映されます。
②	更新ボタン	項番①で指定した内容でWeb検索情報の更新を行います。 ボタン押下時には確認ダイアログが表示されます。
③	APIキー削除 ボタン	登録済みのAPIキーを削除します。 ボタン押下時には確認ダイアログが表示されます。

手順

Web検索情報設定の変更手順を説明します。

Web検索情報の新規登録/更新

Web検索情報を新規登録/更新する際の手順を以下に示します。

1. 事前準備

1.1 使用する検索エンジンのAPIキーを事前に用意してください。

2. Web検索の有効化

2.1 「Web検索の有効/無効」の項目より、「有効」を選択します。

3. Web検索情報の入力

3.1 「検索エンジンの選択」の項目より、利用するエンジン名を選択します。

3.2 「APIキー」の項目に、手順1.1で用意したAPIキーを入力します。

3.3 「更新」ボタンを押下します。

3.4 確認ダイアログが表示されます。「OK」ボタンを押下します。

3.5 「利用中の検索エンジン」、「APIキー更新日時」の項目を確認し、設定した内容が反映されているか確認してください。

Web検索の有効/無効の変更

Web検索情報が登録済みの場合に、Web検索機能の利用可否を変更する手順を以下に示します。

1. Web検索の有効/無効の変更

1.1 「Web検索の有効/無効」の項目より「有効」または「無効」を選択します。

- 1.2 「更新」ボタンを押下します。
- 1.3 確認ダイアログが表示されます。「OK」ボタンを押下します。
- 1.4 「Web検索の有効/無効」の項目が変更されたことを確認してください。

Web検索情報の削除

登録済みのWeb検索情報を削除する際の手順を以下に示します。

1. Web検索情報の削除

- 1.1 「APIキー削除」ボタンを押下します。
- 1.2 確認ダイアログが表示されます。「OK」ボタンを押下します。
- 1.3 「利用中の検索エンジン」、「APIキー更新日時」の項目を確認し、「未登録」となっていることを確認してください。